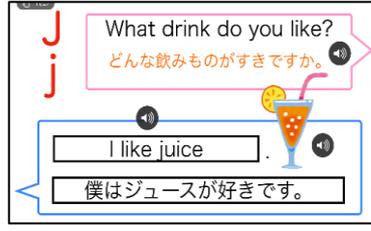


	自作教材・教具名	使用場面等
No. 4	英語ノート	外国語（英語）
ねらい	・英語や日本語を書くことの負担を減らすために、学習した単語や文章を音声入力でタブレット端末に記録し、学習の確認や振り返りに活用する。	
教材の概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を用いて、身近で簡単な英語の単語や文章を発音したり、音声入力したりして、英語の読み書きの学習を行う。 ・” What <input type="text"/> do you like?” ” What <input type="text"/> do you want?” ” What do you want to be?” の定型文を質問したり、答えたりする。 ・タブレット端末の基本的な操作を一人で行い、主体的に学習する。 ・ネイティブの発音と自分の発音を聞き比べたり、教師と英語でやり取りしたりして、対話的な学習を行う。 		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>(表紙)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(目次 A~Z)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(1 ページの画面)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(入力の画面)</p> </div> </div>		
<材料> 【使用機器】		
<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末 ・アプリケーション(keynote) 		
<作り方>		
<ul style="list-style-type: none"> ・keynoteを使って、アルファベット1音に1ページの「英語ノート」を作成する。 ・様式に、アルファベットの太文字・小文字、質問文・答え(英語と日本語の文章)、イラストなどを入れ、プリント形式にする。 ・英語で発音した単語・文章は、英語表記で自動入力されるようにする。 ・再生ボタンを付け、音声の聞き取りが何度もできるようにする。 		
<使い方>		
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の発音と正しい発音を聞き比べる。 ・正しい発音を意識して音声入力する。(ノートの記録) ・学習した英語の単語や文章を繰り返し見たり、聞いたりして確認を行い、文字と音を結び付ける。 		
工夫点・ おすすめ ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・書くことに苦手意識をもち時間が掛かる児童生徒にとって、自分の発音と自動入力での「ノート」を書くことができるので、楽しく達成感があり、学習意欲が高まった。 ・繰り返し発音したり、身の回りの英語の言葉に話題を広げたりすることで、理解を深めることができた。 	
参考文献・ Web		